



令和5年度 フードバンク活動促進のための交流会 ～出会いの機会とつながりを増やす～

- 食品メーカーやスーパー、農業者、ご家庭などで、食べられるものの未利用となった食品の有効活用の方法として、フードバンク活動があります。その活動は日本古来からある「もったいない」、「おたがいさま」の精神を礎に活動を展開しており、様々な事情で食品を必要とする人にとってのライフラインともいえる存在となっています。
- しかしながら、その活動は、ボランティアによるところが大きく、かつ、知名度は高いとはいえない場合も多いため、食品関連事業者等は余剰食品を寄附したいと思ってもフードバンクを探すことに苦慮しています。
- このような中、フードバンク活動とつながりのある関係者の活動内容を知り、顔の見える出会いの場を設けることにより、少しでも多くの“つながり”が増えることを目的とし、フードバンク活動団体、食品関連事業者、消費者、地方公共団体の各関係者が一堂に会する交流会を開催します。

日 時 : 令和6年2月28日(水) 13:30～16:00

場 所 : さいたま新都心合同庁舎 検査棟 共用会議室2 (埼玉県さいたま市中央区新都心2-1)

参加方法 : 対面及びオンライン (Teams)

申込方法 : 以下のURL先にあるお知らせにあるお申込みからエントリーしてください。

URL <https://www.maff.go.jp/kanto/press/keiei/zigyo/240213.html>

プログラム

1. フードバンク活動に係る取組事例の発表

- (1) 八幡 明子 氏 (カルビー株式会社コーポレートコミュニケーション本部 社会貢献委員会 兼 お客様相談室 主任 : サステナビリティ活動の一環として、地域コミュニティへの貢献のためフードバンクへ食品寄贈を行う)
- (2) 高沢 友佳里 氏 (特定非営利活動法人フードバンクあしかが 理事長 : 栃木県足利市を中心に2020年4月から運営。2022年よりNPO法人化し活動を拡大中)
- (3) 笹田 明子 氏 (特定非営利活動法人フードバンクふなばし 理事長 : 千葉県船橋市を中心に2018年5月から運営。地域のセーフティネットの役割を目標に活動中)
- (4) 東海林 尚文 氏 (一般社団法人埼玉県子ども食堂ネットワーク 代表理事 : 埼玉県内で子ども食堂の事業発展を目的として2017年から活動を開始)
- (5) 吉田 育未 氏 (静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課 主任 : 静岡県内特有のフードバンク活動が抱える課題解決のための支援を行っている)

2. 情報提供

農林水産省からのフードバンク活動支援に関する情報提供

3. 意見交換及び交流



【連絡先・お問い合わせ先】

農林水産省関東農政局経営・事業支援部
食品企業課 フードバンク担当
TEL : 048-740-0459
メールアドレス : kanto_recycle@maff.go.jp

右の2次元バーコード
からもアクセスできます。
(関東農政局HP)

